



防災訓練

2024年は元旦から能登半島地震が発生しました。

南海トラフ巨大地震の発災を想定して、災害による被害を軽減するためには一人ひとりが防災に関する正しい知識と技術を身につけ、お互いが助け合って地域の防災力を高めることが重要です。

6月22日には防災学習会（防災アドバイザーによる講義と防災リーダーによる寸劇）、

11月10日には防災訓練（AED、消火器の使用方法や火災を想定し煙の中の移動体験）に参加して頂いた方々には、意欲を持って取り組んでいただきました。

2025年2月15日には「消防局高度専門教育センター」で実際に発火させ、消火方法や安全に早く避難する方法を体験し、火災の恐ろしさを知る研修会を実施しました。

防災リーダー 天川 泰臣



参加者の声

防災訓練に初めて参加しましたが、実際にあった事例を聞き防災に対する心構えが変わりました。

避難所で困ること。（1位）水（2位）トイレ（3位）口腔ケアとお話されていた事を参考に防災リュックの準備をし、家族で万が一の時の集合場所など話したいと思いました。

次回は子供も一緒に参加したいと思います。

田中地域見守りコーディネーター

田中会館に平日の12時～16時に在館しています。業務は地域住民の福祉に関するお手伝いです。相談があれば来館してください。

田中小学校の3・4年生が福祉教育を体験しました。児童の皆さんは港区社会福祉協議会や地域の方の説明を真剣に聞きながら取り組み、「車椅子を上手に押せたよ」「盲導犬は人を助けるのだね」と、学びの声が聞こえてきました。これから福祉の芽を育てるだろうと感じ嬉しく思いました。

見守りコーディネーター 大久保 恵子



2024 港区つながる見本市

12月15日（日）港区民センターにて開催され、住みやすい地域社会づくりに向けた情報交換やシンポジウム、また第2部では各地域のポスターセッションが行われ、田中地域からは結城陽子さんが、地域行事や活動を会場の皆さんと意見交換しながらプレゼンテーションを行いました。

参加して下さった多くの皆さんありがとうございました。

生涯学習ルーム

12月18日（水）田中小学校多目的室にて、生徒を対象に募集したクラフトバンド教室が開催されました。作品のクリスマスボックスに挑戦する子供達の目がキラキラと輝いていました。このボックスに何を入れようかなと夢を膨らませていたのでしょうか…！



皆さんご存知ですか？

三津神社横の戦没者慰霊碑は管理する担い手も高齢化で守っていくことが困難になっていた矢先に、矢田会長ご夫妻が率先して雑草だらけでままならない状態のところを耕し、野菜作りや草花をきれいに植えて、収穫したジャガイモや玉ねぎを田中食堂へ提供しています。現在もボランティアでお手伝いしてくれる人たちが手入れをし、きれいな状態を維持してくれています。

そんな温かい気持ちのこもる場所をいつしか…
みんなが矢田農園と呼ぶようになっています。



田中地域ではフェイスブックを開設しています！

🌻フェイスブック (<https://www.facebook.com/tikatukyou>)

田中地域活動協議会

を検索してね！